

「Y-PORT 事業」を通じた海外ビジネス展開に向けた情報共有の場 『Y-PORT ワークショップ』を開催しました。

・タイ国における都市のスマート化に対する横浜への期待 － タイ・エネルギー省高官 及び アマタ社 CEO による特別講演！ －

新興国等における都市課題の解決支援と企業の海外展開の促進に向けて「第21回Y-PORTワークショップ」を開催しました。

現在、タイ・エネルギー省では、エネルギーマネジメントシステムやスマートコミュニティの導入、再生可能エネルギーの利用促進、ICT技術を活用した効率的な都市運営などにより、エネルギー消費量を抑えることを目指した都市のスマート化が検討されています。これらの取り組みに関し、横浜が有する経験・技術・ノウハウの導入についての期待が寄せられています。

今回のワークショップでは、タイ・エネルギー省エネルギー政策企画局長をお迎えし、タイ国内での都市のスマート化政策についてお話しいただきました。また、本年3月にタイ政府が重点開発地域と指定した東部経済回廊（EEC）地域に大規模な工業団地を有するタイ最大級の工業団地開発・運営会社であるアマタ社CEOをお迎えし、大規模な工業団地をまるごとスマート化するという同社のビジョンについてお話しいただきました。名刺交換会では講演者・参加者間で活発なネットワーキング・情報交換が行われました。

1 ワークショップの概要

(1) 日 時：平成29年7月25日（火） 13:30～16:00

(2) 場 所：関内新井ホール
（所在地：横浜市中区尾上町1-8 11階）

(3) 参加者数：約100名

(4) 内 容：

・Eastern Economic Corridor and Energy Policy of Thailand

タイ・エネルギー省 エネルギー政策企画局長

Twarath Sutabutr（タワラット スータブット）氏

・AMATA SMART CITY

アマタ社 CEO

Vikrom Kromadit（ウィクロム クロマディット）氏

・名刺交換会

2 ワークショップの様子



<エネルギー省 タワラット局長>



<アマタ社 ウィクロムCEO>



<会場全景>

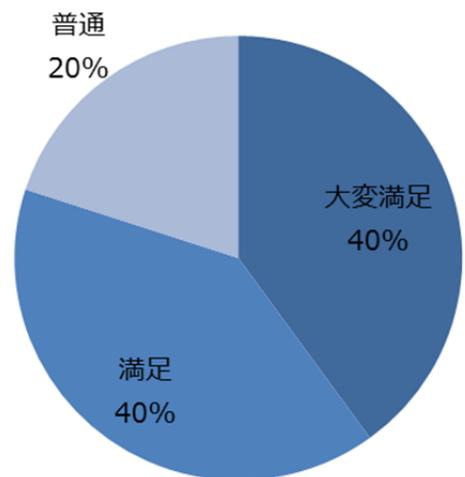


<名刺交換会の様子>

3 アンケートでの主なご意見等

- ・リアルタイムで活きた情報を聞くことができた。
- ・タイのスマート化施策の全体概念が理解できた。
- ・今後はより具体的な計画や事業そのもののお話を聞き、次のステップに進みたい。
- ・今回のアマタ社のプレゼンのような、都市間連携先のビジネス現場の生の声を聞ける機会を今後もお願いしたい。
- ・今後も、今回のような、海外とのコラボレーションに関するテーマをお願いしたい。

等のご意見をいただきました。



参加者アンケート結果
(ワークショップ満足度 (N=25))

お問い合わせ先

横浜市国際局国際協力課 菱沼、佐々井 TEL 045-671-4312